

## Here We Go Unit 1-3 教科書本文テスト【解答・解説】

★ 間違えた問題は赤シートで何度も解き直そう！ 採点ポイントを必ず確認すること！

### 【解答と解説】

<b>1</b>	こんにちは。私はティナです。	<b>Hello. I'm Tina.</b>
----------	----------------	-------------------------

<b>Hello.</b>	あいさつ表現。文末にピリオド ( . ) が必要。Hi. でも正解。
<b>I'm Tina.</b>	I am の短縮形 I'm を使う。アポストロフィ ( ' ) の位置に注意。
<b>大文字</b>	文頭 Hello ・ I ・ 人名 Tina はすべて大文字で始める。

<b>2</b>	私はニューヨーク出身です。	<b>I'm from New York.</b>
----------	---------------	---------------------------

<b>be from ~</b>	「～出身です」は I'm from ~. の形。from を忘れずに。
<b>New York</b>	固有名詞。N と Y どちらも大文字。2 語であることに注意。
<b>語順</b>	I'm + from + 地名 の順。from を I'm の直後に置く。

<b>3</b>	私は音楽とスポーツが好きです。	<b>I like music and sports.</b>
----------	-----------------	---------------------------------

<b>like</b>	「好きである」は like。I like ~. = 私は～が好きです。
<b>A and B</b>	「A と B」は A and B の語順。music and sports。
<b>sports</b>	sports は通常複数形で使う ( s を忘れない ) 。music は不可算名詞なので s はつけない。

<b>4</b>	私は泳ぐことと、ドラムを演奏することができます。	<b>I can swim and play the drums.</b>
----------	--------------------------	---------------------------------------

<b>can</b>	「～できる」は助動詞 can。can の後ろは必ず動詞の原形。
<b>play the drums</b>	楽器の前には必ず the をつける ( play the drums ) 。drums は複数形。
<b>can A and B</b>	I can + swim and play ~ の形。can を 2 回書かなくてよい。

5

私はドラムは演奏できませんが、  
ピアノは演奏できます。

**I can't play the drums, but I can play the piano.**

can't

「～できない」は can't (cannot の短縮形)。アポストロフィ ( ' ) の位置に注意。

, but

逆接の but の前にはコンマ ( , ) を打つ。but の後は新たに I can ～ と続ける。

the piano

ピアノも楽器なので play the piano。the を忘れずに。

6

かっこいい! (すごい!)

**Cool!**

Cool!

「かっこいい・すごい」の感嘆表現。文末は感嘆符 (!) を使う。

スペル

c-o-o-l の4文字。大文字 C で始めること。

その他

Wow! / Great! / Amazing! など同様の感嘆表現。試験では Cool! を使おう。

### 採点の5大チェックポイント

- ① I'm のアポストロフィ ( ' ) —— I am の短縮形。can't も同様。
- ② 楽器の前の the —— play the drums / play the piano。the を忘れない。
- ③ コンマと but —— 「～ですが、…」は ～, but … の形。コンマを忘れない。
- ④ 大文字 —— 文頭・I・固有名詞 (New York, Tina) は必ず大文字。
- ⑤ ピリオド・感嘆符 —— 文末には必ず . または ! をつける。